QIP Quality Indicator/Improvement Project

「医療の質の指標」一覧

- 2022年度の貴院の値を表示しています (平均よりずれている場合に赤字・緑字で表示されます) ※指標値はデータや指標定義の厳密性の限界もあり、 値が直接成績等を示すものではありません。
- WEB BIでは他の年度の指標値なども参照できます。

貴院の指標値と病院間比較

緑色表示:各病院指標値の中、上位25%タイル 赤色表示:各病院指標値の中、下位25%タイル

全病院平均値:年度内全病院全症例をあわせた平均値 全病院中央値:年度内全病院全症例をあわせた中央値 全病院順守率:年度内全病院全症例をあわせた順守率

推移

2022年度

脳卒中

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
0549	脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、入院2日目までに抗血小板療法あるいは一部の抗凝固療法を受けた症例の割合	84.7% (72.7%)	67.2% 73.5% 79.3%	
0842	脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、入院中に未分画へパリンを投与されなかった症例の割合	90.6% (73.8%)	73.6% 83.3% 92.6%	
2142	脳梗塞の診断で入院し、血栓溶解療法あるいは血栓除去治療を受け た症例の割合	8.7% (12.2%)	0.0% 6.2% 14.2%	
2167	脳卒中症例に対する地域連携の実施割合	27.0% (43.1%)	32.2% 44.2% 55.2%	=
2170	脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、抗血小板薬を処方された症例の割合	92.7% (88.0%)	83.3% 88.9% 93.1%	
2171	脳梗塞患者のスタチン処方割合	23.2% (49.1%)	33.3% 48.2% 60.4%	
2172	心房細動を合併する脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、抗凝固薬を処方された症例の割合	95.3% (88.9%)	84.8% 90.2% 94.3%	
2173	心房細動を合併する脳梗塞(TIA含む)の診断で入院し、抗凝固薬を処方された症例の割合(90歳未満)	96.6% (89.9%)	86.7% 91.7% 95.2%	
2178	脳梗塞の診断で入院し、リハビリ治療を受けた症例の割合	97.7% (95.6%)	92.3% 96.3% 98.1%	
2179	脳梗塞の診断で入院し、入院後早期にリハビリ治療を受けた症例の割合	96.2% (87.1%)	74.4% 86.4% 94.7%	
2180	脳梗塞の診断で入院し、入院2日目あるいは3日目に初めてリハビリ治療を受けた症例の割合	59.1% (68.5%)	56.4% 66.1% 74.5%	
5001	脳梗塞の診断で入院し、抗痙攣薬を投与しない割合	94.1% (90.4%)	89.2% 93.1% 95.6%	

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 推移 下位25%タイル
0417	喘息入院患者における退院後30日間以内の同一施設再入院割合	(3.3%)	0.0% 0.0% 4.5%
2093	院内肺炎症例の平均抗菌薬投与日数	18.20 (17.42)	14.38 17.44 21.52
2095	院内肺炎症例の治癒軽快割合	72.7% (67.3%)	58.1% 65.9% 73.5%
2181	肺血栓塞栓症リスク中以上の手術実施症例に対する予防策実施率(60歳以上)	98.1% (86.2%)	79.1% 86.7% 92.3%
2182	肺血栓塞栓症リスク中以上の手術実施症例に対する予防策実施率(40~59歳)	98.8% (85.1%)	75.0% 86.7% 93.4%

循環器系疾患 薬剤

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル
0475	急性心筋梗塞患者における当日アスピリン投与割合	50.0% (67.4%)	60.5% 71.2% 79.1%
2001	急性心筋梗塞患者におけるアスピリン投与割合	100.0% (94.0%)	92.6% 95.7% 98.1%
2002	急性心筋梗塞患者におけるβブロッカー投与割合	90.0% (72.9%)	60.0% 74.1% 81.8%
2003	急性心筋梗塞患者におけるACE阻害剤もしくはアンギオテンシン II 受容体阻害剤の投与割合	50.0% (70.1%)	54.5% 68.5% 81.4%
2006	心不全患者へのβブロッカー投与の割合	52.2% (67.0%)	53.5% 63.7% 72.5%
2007	心不全患者へのACE阻害剤もしくはアンギオテンシン II 受容体阻害剤投与の割合	44.6% (46.3%)	36.4% 43.8% 52.4%
2132	アスピリン内服患者の退院時酸分泌抑制薬(PPI/H2RA)処方率	85.6% (83.4%)	78.3% 83.8% 87.1%
2174	急性心筋梗塞患者における抗血小板薬投与割合	100.0% (98.3%)	97.1% 100.0% 100.0%
2175	急性心筋梗塞患者におけるスタチン投与割合	100.0% (94.2%)	90.3% 95.1% 98.2%

循環器系疾患

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2077	急性心筋梗塞(再発性心筋梗塞含む)患者に対する心臓リハビリ実施割合	54.5% (71.4%)	66.0% 77.6% 85.7%	W/~

		40.9%	0.0%	
2078	急性または慢性心不全患者に対する心臓リハビリ実施割合	(60.9%)	60.0% 78.4%	
			78.4%	

消化器系

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2056	急性膵炎に対する 入院2日以内のCT実施割合	80.0% (88.2%)	83.3% 90.0% 93.8%	
2126	胆管炎・急性胆嚢炎に対する入院2日以内の超音波検査実施割合	42.1% (28.4%)	15.2% 26.2% 39.1%	
2138	急性膵炎に対する 入院2日以内の造影CT実施割合	26.7% (59.3%)	42.3% 60.0% 72.7%	M
5002	小児虫垂炎入院症例で超音波検査の施行割合	(53.9%)	42.9% 57.1% 72.0%	-+

整形外科

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2046	大腿骨頸部骨折における早期リハビリ開始率	95.0% (90.5%)	84.6% 93.3% 97.3%	
2114	大腿骨頸部骨折の早期手術割合	8.9% (35.7%)	10.0% 28.3% 47.6%	
2115	大腿骨転子部骨折の早期手術割合	9.7% (45.7%)	13.6% 35.6% 62.7%	
2166	大腿骨頸部骨折症例に対する地域連携の実施割合	59.3% (56.3%)	40.0% 56.1% 71.4%	-

乳がん

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2038	T1-2,N0M0乳がん手術患者に対するセンチネルリンパ節生検率	80.0% (87.4%)	86.2% 92.9% 96.7%	

糖尿病

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2075	糖尿病入院患者に対する栄養指導実施率	33.3% (68.8%)	46.0% 63.8% 80.6%	

周産期系

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
0684	帝王切開術における全身麻酔以外の割合	(89.7%)	91.6% 96.0% 98.2%	
0687	帝王切開術のための入院期間中に輸血を受けた症例の割合	(2.7%)	0.6% 1.7% 2.9%	
2041	ハイリスク妊娠・分娩症例の割合	(21.7%)	7.5% 17.2% 27.8%	

化学療法

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2133	シスプラチンを含むがん薬物療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合	23.6% (81.4%)	72.4% 85.7% 94.4%	<u></u>
2134	ストレプトゾシンを含むがん薬物療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合	(50.8%)	40.0% 43.8% 80.0%	~~
2135	ダカルバジンを含むがん薬物療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合	(69.2%)	100.0% 100.0% 100.0%	
2136	AC(ドキソルビシン、シクロホスファミド)療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合	(82.2%)	10.0% 75.3% 97.8%	
2137	EC(エピルビシン、シクロホスファミド)療法後の急性期予防的制吐剤の投与割合	(90.4%)	87.5% 96.3% 100.0%	

感染症

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2023	抗MRSA薬投与に対して、薬物血中濃度を測定された症例の割合	100.0% (87.8%)	86.4% 94.4% 97.6%	1
2031_4	市中肺炎症例に対し、尿中肺炎球菌抗原検査を受けた症例の割合	4.3% (42.7%)	27.1% 43.1% 54.7%	
2031_6	市中肺炎症例に対し、入院当日から抗菌薬を投与された症例の割合	87.0% (90.5%)	87.8% 91.2% 94.1%	
2031_7	市中肺炎症例に対する、注射抗菌薬開始時の抗緑膿菌薬投与割合	21.9% (25.3%)	14.3% 23.3% 32.5%	444
2107	血液培養検査において、同日に2セット以上の実施割合	94.9% (76.7%)	69.0% 85.3% 92.9%	~
2107_2	血液培養検査において、同日に2セット以上の実施割合(生後28日未満)	(6.4%)	0.0% 2.6% 6.9%	

2107_3	血液培養検査において、同日に2セット以上の実施割合(生後28日以上 2歳未満)	(10.2%)	0.0% 2.6% 7.9%
2107_4	血液培養検査において、同日に2セット以上の実施割合(2歳以上6歳未満)	(9.7%)	0.0% 2.2% 8.4%
2107_5	血液培養検査において、同日に2セット以上の実施割合(6歳以上)	95.3% (81.3%)	74.8% 89.0% 94.0%
2108	抗MRSA薬投与症例対して、細菌検査を実施された割合	96.4% (92.8%)	92.4% 96.3% 98.5%
2124	カルバペネム・ニューキノロン・抗MRSA薬使用時の血液培養実施率	31.8% (42.0%)	25.9% 37.4% 46.0%
2124_2	カルバペネム・ニューキノロン・抗MRSA薬使用までの培養検査実施率	81.5% (84.8%)	77.3% 86.6% 91.3%
2128	経口第3世代セフェム処方が経口抗菌薬全体に占める割合	20.3% (7.9%)	3.1% 8.4% 16.9%
2129	経口カルバペネム処方数が経口抗菌薬全体に占める割合	0.8% (0.3%)	0.0% 0.1% 0.3%
2130	外来における小児抗菌薬適正使用支援加算の全体数と実施割合	(8.5%)	0.0% 0.0% 1.6%
2183	院内感染治療の耐性菌治療割合	6.2% (7.5%)	3.8% 6.2% 8.6%
2184	関節置換術症例の院内感染治療の耐性菌治療割合	5.9% (6.0%)	0.0% 4.0% 10.0%
2185	院内肺炎治療の耐性菌治療割合	20.0% (23.6%)	11.1% 22.2% 35.7%

マネジメント

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 推移 下位25%タイル	
2042	小児入院患者件数に対する、時間外または深夜入院の入院数および割合	33.3% (27.2%)	8.9% 21.8% 30.6%	>
2048	薬剤管理指導実施割合(実施患者数ベース)	80.1% (69.8%)	51.0% 73.5% 83.7%	
2048_2	薬剤管理指導実施割合(実施患者数ベース)(病棟薬剤業務実施加 算の有る医療機関)	80.1% (74.4%)	63.0% 77.0% 86.0%	
2048_3	薬剤管理指導実施割合(実施患者数ベース)(病棟薬剤業務実施加算の無い医療機関)	(41.8%)	14.8% 43.3% 60.6%	
2071	悪性腫瘍症例に対する退院支援の割合	74.3% (38.2%)	13.9% 28.5% 56.6%	1

2079	糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への栄養管理実施割合	92.5%	62.7% 73.1%
2075		(71.8%)	82.5%
2080	糖尿病・慢性腎臓病を併存症に持つ患者への早期栄養管理実施割合	87.0% (74.6%)	65.9% 75.7% 83.5%
2084	退院後6週間以内の救急医療入院率(退院症例集計)	2.1% (3.0%)	1.6% 2.7% 3.8%
2090	DPC入院期間II以内の割合	65.2% (64.6%)	57.2% 63.1% 67.9%
2091	DPC入院期間III超えの割合	2.6% (2.5%)	1.6% 2.4% 3.4%
2101	悪性腫瘍(4種)手術症例における大量輸血の割合 2 (食道がん・胃がん・大腸がん・直腸がん)	6.4% (3.0%)	1.3% 2.7% 5.3%
2102	誤嚥性肺炎症例に対する退院支援の割合	94.0% (74.2%)	61.8% 78.6% 90.1%
2103	認知症を伴う症例に対する退院支援の割合	79.5% (64.2%)	50.0% 65.8% 78.0%
2104	薬剤管理指導実施開始の平均日数	4.02 (3.85)	2.65 3.92 6.36
2105	悪性腫瘍・誤嚥性肺炎・認知症の症例に対する退院支援の割合	71.8% (38.0%)	16.1% 32.0% 52.7%
2116	外来インスリン治療症例への糖尿病透析予防指導実施割合	0.0% (1.0%)	0.0% 0.0% 0.6%
2120	安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率	80.2% (72.5%)	52.2% 74.3% 86.9%
2139	薬剤管理指導入院3日以内実施割合(実施患者数ベース)	57.3% (53.5%)	27.7% 50.8% 69.0%
2140	7日以内再入院のうち計画外入院割合(同一病院内)	77.8% (59.1%)	51.3% 65.9% 74.5%
2141	全入院患者に対する薬剤総合評価調整加算の算定割合	0.1% (0.7%)	0.0% 0.0% 0.6%
2143	退院後7日以内の予定外再入院割合	1.1% (1.1%)	0.8% 1.0% 1.3%
2168	療養病棟入院中の抗不安薬・睡眠薬処方割合(高齢者)	(41.5%)	36.7% 42.0% 52.2%
2169	療養病棟入院中のベンゾジアゼピン系抗不安薬・睡眠薬処方割合(高齢者)	(16.7%)	12.5% 15.7% 20.0%
2177	退院後30日以内の予定外再入院割合	2.6% (2.9%)	2.2% 2.7% 3.2%

精神科

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
0652	精神科入院症例のうち、向精神病薬の退院処方が単剤または2剤である割合	(97.0%)	95.8% 100.0% 100.0%	V
0653	精神科入院症例のうち、抗精神病薬の退院処方が単剤または2剤である割合	(98.4%)	100.0% 100.0% 100.0%	
0654	精神科入院症例のうち、抗不安薬の退院処方が単剤または2剤である割合	(92.2%)	90.9% 100.0% 100.0%	
0655	精神科入院症例のうち、睡眠薬の退院処方が単剤または2剤である割合	(95.4%)	90.0% 92.3% 100.0%	
0656	精神科入院症例のうち、抗うつ薬の退院処方が単剤または2剤である割合	(95.9%)	90.0% 92.3% 100.0%	
2106	精神疾患で入院した症例における身体拘束割合(高齢者を除く)	0.0% (6.1%)	0.0% 0.0% 4.8%	
2106_2	精神疾患で入院した症例における身体拘束割合(高齢者を除く、GAF30以下)	(6.5%)	0.0% 1.8% 13.3%	
2106_3	精神疾患で入院した症例における身体拘束割合(高齢者を除く、GAF31以上)	0.0% (6.1%)	0.0% 0.0% 0.0%	
2127_1	75歳以上の入院症例でトリアゾラムが処方された割合	1.8% (0.9%)	0.4% 0.8% 1.2%	
2127_2	75歳以上の入院症例で長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された割合	0.5% (1.2%)	0.4% 0.5% 1.0%	
2127_3	75歳以上の入院症例でトリアゾラムまたは長時間型ベンゾジアゼピン受容体作動薬が処方された割合	2.3% (2.1%)	0.9% 1.5% 2.2%	

周術期抗菌薬予防投与(平均値、遵守率があります。)

順守率

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル
3010	周術期予防的抗菌薬投与日数の平均値-頭蓋内血腫除去術	28.6% (62.6%)	25.0% 73.2% 92.3%

平均值

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
3311	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:胃全摘術(開腹/腹腔 鏡下手術)	1.00 (2.64)	1.10 2.20 3.00	-A

3321	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:乳房切除術	1.00 (1.23)	1.00 1.06 1.25
3331	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:腹式子宮摘出術(開腹)	4.27 (2.04)	1.29 1.86 2.45
3341	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:冠動脈バイパス手術	4.20 (4.52)	3.13 4.17 5.77
3351	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:弁膜症手術(弁置換術、弁形成術)	4.00 (4.97)	3.50 4.88 6.80
3361	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:心臓デバイス挿入手技(ペースメーカーなど)	1.15 (2.50)	1.45 2.79 3.68
3371	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:肺切除術(開胸)	(2.68)	1.42 2.07 3.07
3391	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:鼠径部ヘルニア根治 術(開腹、メッシュ使用)	1.11 (1.15)	1.00 1.05 1.22
3401	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:鼠径部ヘルニア根治 術(開腹、メッシュ非使用)	(1.26)	1.00 1.00 1.07
3411	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:人工関節置換術	4.56 (2.48)	2.00 2.37 3.00
3421	周術期抗菌薬の予防的な投与日数の平均値:経尿道的前立腺切除 術(TURP)	(2.22)	1.71 2.14 2.92

遵守率:予防的な投与期間

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
3312	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:胃全摘術(開腹/腹腔鏡下手術)	100.0% (69.0%)	53.8% 83.3% 93.8%	
3322	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:乳房切除術	100.0% (86.1%)	92.0% 97.6% 100.0%	
3332	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:腹式子宮摘出術(開腹)	0.0% (48.5%)	0.0% 58.0% 86.4%	
3342	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:冠動脈バイパス手術	60.0% (55.3%)	9.1% 51.7% 90.4%	Ω
3352	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:弁膜症手術(弁置換 術、弁形成術)	50.0% (52.0%)	3.3% 42.9% 87.5%	
3362	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:心臓デバイス挿入手 技(ペースメーカーなど)	92.3% (40.3%)	0.0% 5.5% 88.8%	
3372	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:肺切除術(開胸)	(74.2%)	77.8% 87.5% 100.0%	-A

3392	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:鼠径部ヘルニア根治 術(開腹、メッシュ使用)	94.4% (91.0%)	92.3% 98.0% 100.0%
3402	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:鼠径部ヘルニア根治術(開腹、メッシュ非使用)	(90.0%)	94.1% 100.0% 100.0%
3412	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:人工関節置換術	66.7% (90.7%)	91.7% 98.2% 100.0%
3422	周術期抗菌薬の予防的な投与期間遵守率:経尿道的前立腺切除 術(TURP)	(92.6%)	91.3% 95.7% 100.0%

遵守率:予防的抗菌薬の薬剤種類

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
3313	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:胃全摘術 (開腹/腹腔鏡下 手術)	100.0% (82.3%)	87.5% 94.1% 100.0%	
3323	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:乳房切除術	100.0% (92.5%)	96.2% 98.1% 100.0%	
3333	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:腹式子宮摘出術(開腹)	0.0% (71.9%)	17.6% 95.0% 98.1%	
3343	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:冠動脈バイパス手術	100.0% (70.2%)	60.0% 94.1% 100.0%	
3353	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:弁膜症手術(弁置換術、弁 形成術)	100.0% (66.6%)	5.9% 92.9% 100.0%	
3363	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:心臓デバイス挿入手 技(ペースメーカーなど)	100.0% (82.9%)	85.7% 95.8% 100.0%	
3373	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:肺切除術(開胸)	(96.9%)	92.9% 100.0% 100.0%	
3393	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:鼠径部ヘルニア根治術(開腹、メッシュ使用)	100.0% (90.3%)	92.3% 97.1% 100.0%	
3403	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:鼠径部ヘルニア根治術(開腹、メッシュ非使用)	(52.0%)	0.0% 11.8% 89.6%	~~~
3413	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:人工関節置換術	90.0% (71.9%)	60.2% 94.4% 97.9%	<i>f</i> ~
3423	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類遵守率:経尿道的前立腺切除 術(TURP)	(64.0%)	7.1% 81.5% 95.8%	

遵守率:薬剤種類および投与期間

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
3314	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:胃全摘術(開腹/腹腔鏡下手術)	100.0% (78.5%)	72.7% 92.9% 100.0%	→

3324	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:乳房切除術	100.0% (86.2%)	92.2% 97.8% 100.0%	
3334	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:腹式子宮摘 出術(開腹)	(44.7%)	0.0% 47.8% 86.1%	
3344	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率: 冠動脈バイパス手術	60.0% (62.0%)	9.5% 87.9% 100.0%	Ø
3354	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:弁膜症手術(弁置換術、弁形成術)	50.0% (56.1%)	17.2% 77.8% 94.4%	\
3364	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:心臓デバイス挿入手技(ペースメーカーなど)	92.3% (42.5%)	0.0% 10.3% 89.3%	
3374	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:肺切除 術(開胸)	(76.1%)	80.0% 91.7% 100.0%	+
3394	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率: 鼠径部ヘルニア根治術 (開腹、メッシュ使用)	94.4% (92.2%)	96.6% 100.0% 100.0%	
3404	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:鼠径部ヘルニア根治術(開腹、メッシュ非使用)	(93.2%)	100.0% 100.0% 100.0%	
3414	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:人工関節置 換術	66.7% (90.8%)	95.0% 99.1% 100.0%	
3424	周術期予防的抗菌薬の薬剤種類および投与期間遵守率:経尿道的前立腺切除術 (TURP)	(97.9%)	97.7% 100.0% 100.0%	

集中治療

指標番号	指標名	貴院の値 (全病院平均値)	上位25%タイル 中央値 下位25%タイル	推移
2176	集中治療を要する重症患者に対する早期栄養介入割合	(12.1%)	2.9% 6.8% 13.3%	